

第33回特別展 縄文の美—世界に誇る JOMON 芸術—

平成 27 年 10 月 6 日 (火) ~ 11 月 23 日 (月・祝) の期間に第 33 回特別展「縄文の美—世界に誇る JOMON 芸術—」を開催しました。

開催前日に行われたレセプションには文化庁長官の青柳正規氏が来館し、国内でも傑出した縄文コレクションが一堂に会するこの特別展に期待を寄せているという旨のご挨拶をいただきました。

今回の特別展では縄文土器の造形美や文様の妙といった「美」に注目し、考古資料的価値を超えた縄文芸術の魅力を紹介しました。会場には国宝の火焰型土器(十日町市博物館所蔵)をはじめ、重要文化財である焼町式土器(渋川市教育委員会所蔵)や水煙文土器(山梨県釈迦堂遺跡所蔵)など県内外から集まった名品の数々が並び、来場者は縄文人が生み出した圧巻の芸術に見入っていました。

また、期間中には大人だけでなく多くの子どもたちも来場しており、純粋な目線で展示を楽しんでいる様子が印象的でした。面白い文様を発見したら自分でも同じポーズを取ってみる子や、細部まで丹念にスケッチする子など、関心の表し方はさまざまでしたが、いずれも大人とは一味違う視点から新たな発見をしているようでした。



▲文化庁長官・青柳氏の挨拶



▲展示を熱心に見学する子どもたち



▲さまざまな大きさの火焰型土器



▲可愛くておしゃれな縄文文化
(左から：耳飾り、ミミズク土偶、櫛)

収穫祭

特別展期間中の 10 月 25 日 (日) には秋の恒例イベント「収穫祭」を開催しました。

会場ではシカ肉入りの縄文スープやどんぐりコーヒーといった古代にちなんだ体験メニューの試食や、縄文土器・土偶の文様や図柄をなぞって作る「プラバン・ストラップ作り」、手の平サイズの土偶を作る「ミニミニ★土偶作り」など、大人から子どもまで参加できる体験を用意し、秋の考古博物館を楽しんでいただきました。

光に透かすと
キレイだね!



▲土偶作りに挑戦中!



▲プラバン・ストラップ



▲貝だくさんの縄文スープ

体験 MENU★古代の味覚

- シカ肉縄文スープ
- ニワトコのジュレ
- 古代米スイーツ
- どんぐりコーヒー
- 山ぶどうジュース

縄文王国山梨シンポジウム 世界に誇る「縄文の美」を語る

平成 27 年 10 月 17 日 (土) 13:30 ~ 17:00

優れた造形美を誇る縄文土器の魅力を紹介するとともに、そうした芸術性を育んだ縄文社会についても解説しました。

■基調講演 縄文芸術の最高峰—山梨の中期土器群—

帝京大学文学部教授 今村啓爾氏

■討論 火焰型土器の造形 十日町市博物館学芸員 菅沼巨氏

土器に描かれた顔—殿林遺跡出土土器から— 歴史博物館信玄公宝物館長 小野正文氏
中部山岳の縄文土器—形・大きさ・土— 縄文王国山梨実行委員会代表 長澤宏昌氏

縄文鼎談 世界に誇る JOMON 芸術を語る

平成 27 年 11 月 7 日 (土) 13:30 ~ 16:00

3 人の専門家による鼎談(ていだん)を軸に、縄文文化の豊かさ・美しさについてそれぞれ異なる視点から語り合いました。

■話題 縄文との出会い「えっ、おっ、うそっ」 写真家 小川忠博氏

岡本太郎が見た縄文 國學院大学博物館学芸員 石井匠氏

■鼎談 なぜ縄文文化? 縄文人はどこへ行ったの? 縄文人から何を学ぶの?

コーディネーター 山梨県立考古博物館長 萩原三雄氏

県民の日イベント

古代とあそぼう

平成 27 年 11 月 20 日

●当日のアトラクション●

- ・ミニミニ★土偶作り
- ・どんぐり染め
- ・トンボ玉作り
- ・笛作り
- ・フラバン★ストラップ作り
- ・クイスラリー
- ・狩猟体験



山梨県民の日を記念してイベントを開催しました。当日は入場料が無料になるということもあり、大人から子どもまで多くの方が来館され、さまざまなイベントに挑戦していました。



▲狩猟体験



▲クイスラリーに挑戦中



▲大人気！トンボ玉作り



た、立った!?



傑作の予感...

▲オリジナルの土偶を作るぞ!

竪穴住居でおはなし会



★おはなしの先生：県立図書館 藤森恵理香さん

竪穴住居の中で絵本の読みかきせを行いました。どんぐりの手遊びをしながら歌ったり、動物にまつわる楽しいおはなしを聴いたり、古代の子ども気分で大満喫しました。



▲竪穴住居の中は意外と広々

当日読んだ本

- ①「どんぐり」
エドワード・ギフス作・谷川俊太郎訳
- ②「11びきのねこどろんこ」馬場のぼる著
- ③「どうぶつしんちょうぞくてい」
聞かせ屋。けいたろう文・高島純絵

落ち葉で焼きいも!

秋の曽根丘陵公園で毎年恒例の落ち葉拾いをしました。

平成 27 年 11 月 23 日

拾った後はホクホクあま〜い焼きいもをパクリ!



▲袋いっぱい拾ったよ

労働の後のおいものおいしさは格別で、今年も大人気のイベントとなりました。



古代のもちつき

平成 28 年 1 月 3 日

古代米といわれる黒米を竪杵でつく「古代のもちつき」イベントを開催しました。独特の粒感がクセになる黒米もちと炒ったクルミを混ぜた香ばしいクルミもちはいずれも大好評! 珍しい竪杵でのもちつき体験も皆さん率先して参加してくれました。



富士山の銭で拓本をとろう!

平成 28 年 2 月 21 日

2月23日の「富士山の日」を記念して、かつて富士山信仰を支えていた道者(どうしゃ)が撒いたとされる銭貨の拓本をとる体験会を開催しました。皆さん本物の古銭に興味津々で、使用したそれぞれの銭の由来や名前についても学んでいきました。



平成 28 年 3 月 6 日

考古博物館 de 春まつり



▲拓本しおり作り

この日は春の気配を感じさせる陽気で絶好の春まつり日和! 毎年恒例の縄文スーフやどんぐりクッキーの試食をはじめ、今回は埋蔵文化財センターが企画した「古墳で勇者」イベントが子どもたちに大人気でした。

古墳にダッシュ!



▲ペーパークラフト



▲親子で火おこし



▲風船の剣をもった小さな勇者たちが古墳で大奮闘!

古代体験 MENU

- ★キーホルダー&マグネット作り
- ★笛作り
- ★火おこし体験
- ★ペーパークラフト体験
- ★どき土器★拓本しおり作り
- ★縄文あっさりスーフ
- ★どんぐりカフェ